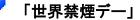


2023年6月発行

## 河97号 まちのくすりやさん



🥍 「花粉症 免疫療法」

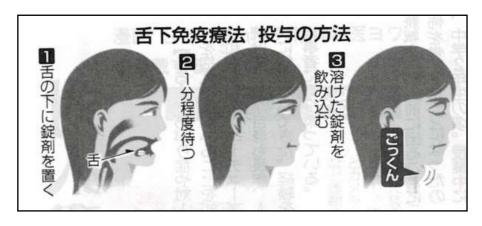






今年もスギ花粉の飛散が多く、花粉症患者にとっては辛い日々が続いたのではないでしょうか。 対策としては、早めの花粉症薬服用による症状抑制が知られていますが、近年は、舌下免疫療 法とよばれる治療法が注目を集めています。舌下免疫療法は、毎日続けることで根治につながる 可能性があります。ぜひ、辛かった人は、来シーズンに向けて検討してみてはどうでしょうか。

免疫療法は、アレルギーの原因物質(抗原)を体内に取り組むことで、体質改善を図る治療法です。歴史は古く、国内では1960年代に皮下注射による免疫療法が導入されました。その後も安全性と効果に関する研究が進められて、2014年に舌下への投与が保険適用になりました。花粉症薬は、いわば対症療法で、アレルギー反応は起きていますが、その症状は薬によって抑えます。一方、舌下免疫療法は、体質改善によってアレルギー反応自体を抑えます。



投与方法は単純です。錠剤を舌の下に置き、そのままの状態を1分間程度保ちます。その後、溶けた錠剤を飲み込むだけです。毎日続けることで、おおむね3か月後には効果が表れてきます。最大のメリットは、花粉症薬では難しい根治が期待できる点です。舌下免疫療法に取り組んだ患者の2割はシーズン中、症状がなくなります。症状が改善される患者も6割に上ります。

来シーズンに対応するためには、夏ごろ、遅くとも10月~11月頃には始めるといいでしょう。また、通院が必要で、初回投与は、医師の前で行います。投与期間は、3~5年が推奨されています。対象年齢の制限はありません。

花粉症によって集中力が下がれば、学業や仕事なども影響があります。特に、屋外で日常的にスポーツや労働する人、受験生等は、試してみる価値があるのではないでしょうか。









## タバコをやめたいと思ったら、薬剤師に相談して下さい

## (一社) 浦安市薬剤師会

〒279-0004 浦安市猫実1-2-5健康センター内

Tel 047-355-6812(月~金:10~15時)

Fax 047-355-6810

メールアドレス yaku\_ura\_t@urayaku.jp/ ホームページ https://www.urayaku.jp/